

平方北小学校



自然の中で元気な声があふれる
平方北小学校

6年 ひよし 朝花

こととして創立35周年を迎えた平方北小学校のすてきなところを四つ紹介します。

一つ目は「元気なあいさつ」です。毎朝登校を見守ってくれる人や、あいさつ運動の人たちにも元気よくあいさつをしています。今では校長先生に褒められるほど元気で爽やかなあいさつができるようになりました。これからも一人一人が笑顔で自分からあいさつできるといきたいです。

二つ目は「野鳥の森」です。授業中も時々鳥の鳴き声が聞こえてくるほどたくさんの鳥がやって来ます。もっと多くの野鳥が来てくれるよう校歌にも歌われている美しい雑木林を守っていききたいです。



美しい雑木林の野鳥の森



元気にランランタイム

三つ目は校庭にある「つき山」です。創立30周年の時にできたものです。ランランタイムや休み時間に走ったり遊んだりしています。低学年の子たちはよく鬼ごっこをして、とても楽しそうです。

四つ目は「体力を高めるために努力していること」です。1〜3年生は休み時間に外で思いっきり遊び、4〜6年生は朝から自主マラソンを一生懸命頑張っています。体育委員会では体力向上クラブを開いて、縄跳びを教えたり全校鬼ごっこ大会を行ったりしています。

歌声がきれいな他にもすてきなところはたくさんあります。私たちはすてきなところをもっともっと増やしていきたいです。小さい学校ですが、先生や地域の皆さんとの協力を大切にしているのでもとても明るい雰囲気です。いつも元気な声があふれている平方北小学校へ、学校公開日などの機会を使ってぜひ遊びに来てくださいます。

Ageo Primary School News

あげお ジュニア 通信

小学校 発

市内各小学校の児童の皆さんが、自分たちの学校の話などを取材し、編集したものをご紹介します。

東町小学校



本は心の栄養です！

東町小学校では、本が好きな心豊かな子を育てるために、さまざまな読書の取り組みを行っています。朝の全校読書、図書ボランティア「ひまわり」の皆さんによる読み聞かせなどです。今回は、その取り組みについて紹介します。

●全校読書

私は全校読書に取り組んでから、以前よりも本を読むようになりました。本の中の登場人物の気持ちや想像できるようになりました。すると、読むのがますます楽しくなります。本の中で使われる難しい表現や言葉も分かるようになりました。全校読書は、本を読むむよいきっかけになりました。

(6年 鈴木 麻瑚)



読書量が増えました！ 15分間の短い時間ですが集中して読むことができます

●朝の読み聞かせ

毎月第一木曜日の朝、ボランティアのお母さんたちが本を読んでもくれます。お母さんたちは読むのがとても上手なので、話の中心にどんどん引き込まれていきます。読み聞かせによって、素晴らしい本がたくさんあることを知りました。朝の読み聞かせは、大好きな本に出会える、大切な時間です。

(6年 深井 彩花)

●昼休みの読み聞かせ

私は、いつも火曜日の昼休みが楽しみです。なぜかというところ、ボランティアの皆さんが一生懸命本を読んでくれるからです。読み方が上手なので、びっくりしました。私は早く火曜日が来ないかなあと、いつも思っています。これからも楽しみにしています。

(3年 松崎 七海)

読みたい物を選んで読める読書は、自分だけの想像の世界が広がり、とても楽しいです。すてきな本とたくさん出会い、頭と心にくさんの栄養をあげたいです。



話に引き込まれます！ 自分で読書をする時と違い新しい感情が生まれます

Ageo Primary School News

※次回の「あげおジュニア通信」は、西小学校と今泉小学校をご紹介します。お楽しみに…。